



サイドポーチ 組付・取扱説明書

適応機種
汎用

はじめに

工数：0.2h

お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	バッグ		1	
②	保護テープ		3	200mm × 50mm

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

組付方法

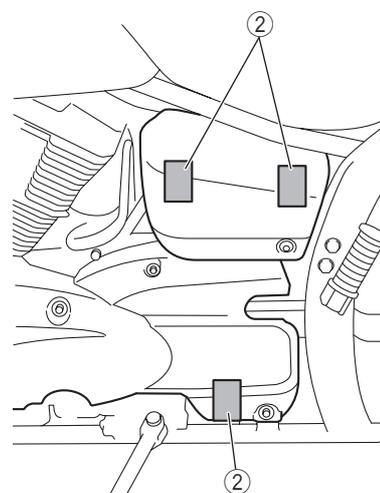
警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

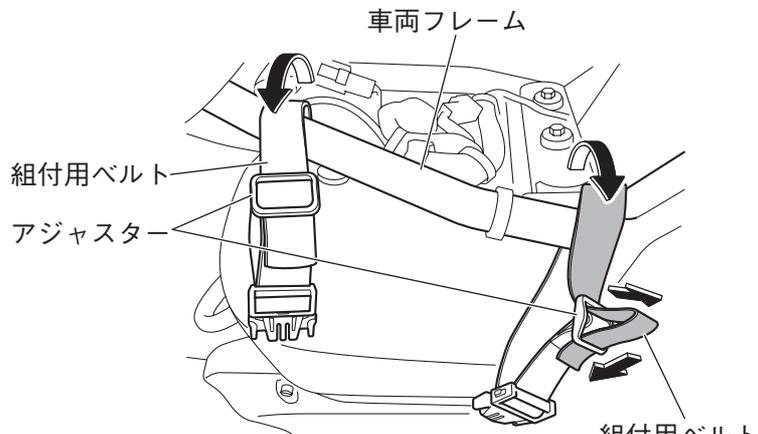
1. スタンダード車のシングルシートとタンデムシートを取り外します。
2. バッグ①の組付位置を決め、ベルトと車両部品が接する部分に保護テープ②を貼り付けます。

要点

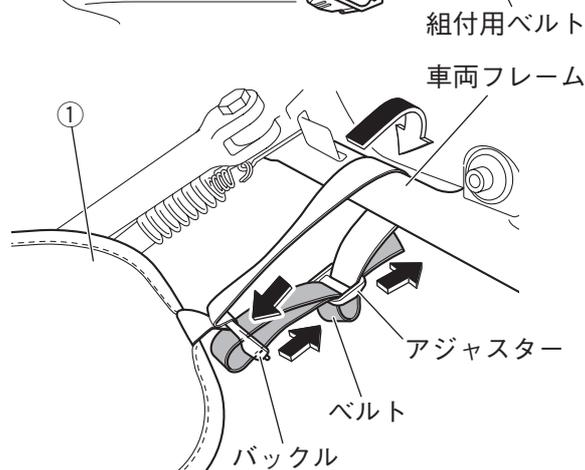
イラストは例です。車種に合わせて貼り付け位置を決めてください。



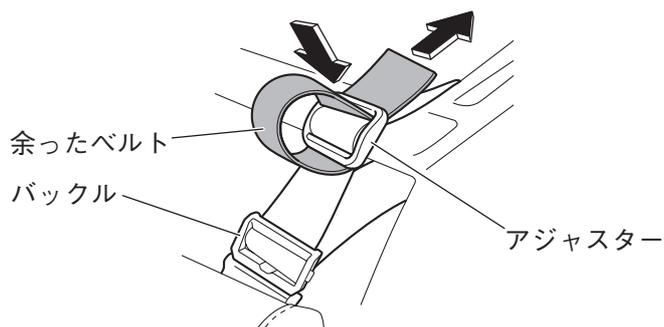
- 組付用ベルト2本をバッグ①から取り外し、車両フレームに通します。
- 組付用ベルトをアジャスターに通します。



- バッグ①下側のベルトを車両フレームに通し、バックルで折り返します。
- 折り返したベルトをアジャスターに通します。



- 組付用ベルトのバックルにバッグ①のバックルを接続します。
- 組付用ベルトと下側のベルトのアジャスター（計3ヶ所）を移動させてベルトの長さを調整します。
- 余ったベルトは折り返してアジャスターに通します。
- 取り外した車両部品を組み直します。☒



取扱上のご注意

警告

- 組付後と走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にベルトを締め直してください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- サイドポーチの最大積載量は1.0kgです。最大積載量を超えて荷物を積まないでください。過積載やかたよった積み方は、転倒などの事故につながります。

注意

- 角が鋭い重量物を収納するときは、パッキン等に包んでください。内装が破損する恐れがあります。
- 製品保護のため、保管するときは乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しのよい場所に保管してください。

要点

サイドポーチを組み付けると、車種によってはサイドスタンドの操作がやりやすくなる場合があります。